



職人紹介 Shokunin File

いつも寡黙でてきぱきと仕事をこなし、頼まれたら決して嫌とは言わない。そんな大工職人のイメージがぴったりはまる中里棟梁。一昨年からナルシマの職人会の一員となり、新築にリフォームに、大活躍中です。

実家が工務店だった関係で、19歳から鉄筋工を2年務めた後、父親の下に入って大工一筋。当時はビルの現場にも関わったそうですが、13年ほど前に棟梁として独立してからは木造の戸建てを主に手掛けてきました。モットーは「現場はきれいに、ひと手間かけて、丁寧に」。基本的に忠実ながら「これまで一切クレームを受けたことがないのが誇り」という、頼れる職人さんなのです。趣味はバイクで、愛車はカワサキのZ250LTD。良き時代のアメリカンスタイルが似合いますね。



どんな現場でも堅実、確実な仕事ぶり。



母屋（MUNI）のリノベーション現場でも活躍。

棟
梁
中
里
明
(53)

ビル工事も携わり
色々経験したことが
今に活かしています。



Shokunin File.10

Akira
Nakazato